



特集

# 認知症は、特別じゃない。

～認知症を理解し、誰もが自分らしく暮らせるように～

**認知症は誰でもなり得る病気**

みなさんは半田市の高齢化率を知っていますか。半田市の65歳以上の高齢者の人口は2万9,556人(令和6年4月1日時点)であり、市内の5人に1人が高齢者となっています。また、厚生労働省の情報によれば、2025年には65歳以上の高齢者の5人に1人が認知症になり得ると見込まれています。

一方で、市内在住の65歳以上の方のうち、認知症に関する相談窓口を知っているのは、わずか2割ほどです。

今は認知症と無縁の方も、いつか自分自身や家族が認知症になる時が来るかもしれません。また、高齢者だけでなく、若年性の認知症も存在します。認知症を身近な病気と捉え、正しく理解し、誰もが自分らしく暮らせるような地域をみんなで一緒につくっていきましょう。

今回の特集では、認知症の妻を介護されてきたご家族の方(以下、仮称Aさん)とします。(へのインタビューと、誰もが集える「居場所」として認知症の方を受け入れている「カフェ安昌堂」取材しました。